

2021年 松本地域 県政おもなできごと

◀ 松本地域振興局・松本保健福祉事務所・松本建設事務所・安曇野建設事務所 ▶

通 年

新型コロナウイルス感染症への対応

感染拡大防止等の取組及びワクチン接種の推進◀松本地域振興局▶



【松本駅前では感染予防を呼びかける阿部知事】

・感染拡大防止等の取組
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、広報車、懸垂幕等により、新しい生活様式の定着、誹謗中傷の抑止等の啓発を行いました。また、市村の協力を得ながら、事業者の皆様へ、感染予防ガイドラインの周知を図り、感染防止対策の徹底を図りました。

・ワクチン接種の推進
6月下旬に松本合同庁舎に県設置のワクチン接種会場を開設し、接種を進めるとともに、チラシの配付等により、若年層への啓発を行いました。

感染拡大防止のための医療体制整備と患者等支援 ◀松本保健福祉事務所▶



【検体採取の様子】

患者発生の波が繰り返す中、迅速な入院調整、検査の実施、積極的疫学調査の実施等に努めました。また、松本市の中核市移行に伴い松本市保健所が設置(R3.4.1)され、松本市保健所と協力して松本圏域内における医療提供体制づくりや検査・療養調整など対応に当たりました。

営業時間短縮等の要請及び協力金制度の周知◀松本地域振興局▶



【営業時間の短縮等の要請のため事業者を個別訪問】

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、第3波が発生した1月には松本市、第5波が発生した8月～9月には松本市・塩尻市・安曇野市・山形村・朝日村の飲食店等に、感染拡大防止のため、営業時間の短縮等への協力をいただきました。

県営かんがい排水事業鎖川地区通水式を行いました ◀松本地域振興局▶

3月



【鎖川頭首工 完成写真】

松本市南西部の水稻を中心に、りんご、ぶどう等を栽培する約130haの農地に用水を供給する鎖川頭首工が完成し、3月12日に関係者出席のもと通水式が開催されました。老朽化した2つの取水施設を一つに統合し、ゲート操作を自動化したことにより、維持管理が大幅に軽減されました。
◀農地整備課▶

松本合庁県民ホールのパスポート窓口を木質化しました
《松本地域振興局》

3月



【県民ホールパスポート窓口の木質化】

本県の豊富な森林資源を活かすとともに、県産材の利用拡大を図ることを目的として、多くの県民の皆様が訪れる県民ホールのパスポート窓口の内装を、森林づくり県民税により、木質化を行いました。使用した木材は、安曇野市産のアカマツなどの地域材で、県産材を使った空間の心地よさを実感していただけます。

《総務管理課》《林務課》

松本市が人口20万人以上の中核市に移行
《松本地域振興局》《松本保健福祉事務所》

4月



【新しい松本市保健所】

4月1日に松本市が中核市に移行し、保健衛生行政に関する事務や環境行政に関する事務などが長野県から松本市へ移管されました。

移行と同時に松本市保健所が松本合同庁舎内に設置され、長野県と松本市が連携して新型コロナウイルス感染症拡大防止等に取り組みました。

《総務管理課》《企画振興課》《環境・廃棄物対策課》
《松本保健福祉事務所》

信州スカイパーク「緑の駐車場」が誕生！《松本建設事務所》

4月



【緑の駐車場 全景】



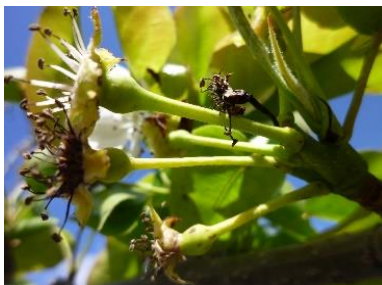
【天然芝を配置した駐車スペース】

信州スカイパーク ターミナルゾーントランジット広場に新たなグリーンインフラとして「緑の駐車場」が誕生しました。信州まつもと空港にも気軽にアクセスでき、ちょっと一息ついて新しい景色を楽しめる駐車場です。

《維持管理課》

凍霜害によるりんご、なしを中心に大きな被害
《松本農業農村支援センター》

4月



【低温で黒変したなしの花】

4月6日から27日にかけての7日間、霜や低温により、りんごやなしなどの果樹、アスパラガス、麦が11億円余の被害を受けました。

松本農業農村支援センターでは、相談窓口を設置するとともに、関係機関と協力し被害を受けた農家に対して技術指導を行いました。

ICTや新技術導入によるスマート農業が進む
《松本農業農村支援センター》

5月～9月



【ラジコン式畦畔草刈機】

傾斜がきつい畔を除草するラジコン式の機械、水田の水量を自動で調整する機械など、農業の現場には新技術の導入が進んでいます。松本農業農村支援センターでは、これらの導入効果の検証や、実演会開催などを行っています。

松本建設事務所に排水ポンプ車が配備されました
《松本建設事務所》

6月



【排水ポンプ車】



【操作説明会】

令和元年東日本台風において千曲川沿川の複数箇所でも同時に発生した浸水被害状況を踏まえ、広域で同時多発的な浸水被害に機動的に対応するため「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」の流域対策として、排水ポンプ車を配備しました。今後、浸水被害の軽減に活用していきます。
《維持管理課》

信州まつもと空港発「レンタカーDeぐるっ得パス」の配布開始
《松本地域振興局》

7月



【信州まつもと空港発レンタカーDeぐるっ得パス】

7月1日から、信州まつもと空港へお越しになり、レンタカーを利用される方に対し、飲食店や観光スポット等でお得な特典を受けられる「レンタカーDeぐるっ得パス」の配布を開始しました。観光客等に対し、より広域的な周遊を促進するため、諏訪・木曾・松本・北アルプスの各地域振興局が連携し、事業を実施しています。
《企画振興課》

陸上競技場の基本設計がまとまりました！《松本建設事務所》

7月



【新陸上競技場 完成予想図】

松本平広域公園陸上競技場は、令和10年(2028年)に本県で開催予定の「第82回国民スポーツ大会」、「第27回全国障害者スポーツ大会」の開・閉会式及び陸上競技の会場となります。県では、老朽化が進む陸上競技場の建て替えの検討を進め、7月に基本設計をまとめました。新陸上競技場は、令和7年度の完成を目指しています。
《維持管理課》

通学路における「緊急安全対策」と「緊急合同点検」を実施しました
《松本・安曇野建設事務》

7月～10月



【緊急安全対策(路面標示)】



【通学路の合同点検】

千葉県内で発生したトラックによる下校中の児童の死傷事故を受け、緊急に対応が必要な箇所
に路面標示やガードパイプ等の安全対策を行いました。

また、市村や警察署などの関係機関とともに、「通学路における緊急合同点検」を行い、対策が必
要と判断された松本建設事務所管内83箇所及び安曇野建設事務所管内17箇所において、現場
で対策内容を検討しました。

今後は、点検結果に基づき、子供たちが安心して通学できる環境整備に努めてまいります。

《計画調査課》

8月

8月豪雨災害からの復旧・復興に向けた取組を推進
《松本地域振興局》《松本・安曇野建設事務所》



【アルピコ交通(田川鉄橋)】



【安曇野市 林道長峰線】



【上二子橋上流右岸】



【今村橋】



【通称:中房線で法面が崩落】

8月14日から15日にかけての豪
雨により、管内の西部地域、南
部地域を中心に被害が発生し
ました。
松本地域振興局、松本・安曇野
建設事務所では、早期の災害
からの復旧・復興に向けて取り
組んでいます。

8月

松本一神戸線の復便化《松本地域振興局》



【神戸便復便化初便のお出迎え】

株式会社フジドリームエアラインズが、8月27日から
『松本一神戸』線を1往復増便し、1日2往復(合計4便)
による運航を開始しました。

従来の午前1往復から、夕方の1往復が新たに追加さ
れ、利便性がさらに向上しました。

《企画振興課》

ゼロカーボン指導者研修会の実施<松本地域振興局>

8月



【ワークショップの風景】



【講演の風景】

学校職員を対象に、ゼロカーボン指導者研修会を実施しました。ゼロカーボンに関する専門知識やワークショップを中心とした講義により、いかに生徒たちに「気づかせ、楽しませ」その主体性を引き出すか、その手法を学びました。<環境・廃棄物対策課>

8月

安全登山・山岳遭難防止の啓発活動の実施<松本地域振興局>



【信州山カードを配布し啓発活動を実施】

山の日(8月8日)を含む3連休の初日に、松本地域振興局・北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会・松本警察署が合同で、上高地インフォメーションセンター前で新型コロナウイルス感染防止及び安全登山・山岳遭難防止の啓発活動を行いました。<商工観光課>

8月

盛土による土砂災害のおそれのある箇所の緊急点検を実施しました<松本地域振興局><松本・安曇野建設事務所>



【盛土の緊急点検】

静岡県内において発生した土石流災害を受け、市村と連携して、盛土の流出により土砂災害が発生するおそれのある松本建設事務所管内34箇所及び安曇野建設事務所管内3箇所などの緊急点検を実施しました。この点検結果をもとに、必要な対策を講じるとともに、盛土を起因とする災害を防止するための対応策について検討を進めています。<林務課><計画調査課>

9月

「松本糸魚川連絡道路」安曇野市新設区間が都市計画決定<安曇野建設事務所>



【安曇野市新設区間整備イメージ】

地域高規格道路「松本糸魚川連絡道路」安曇野市新設区間約4kmは、長野自動車道と接続する仮称安曇野北インターチェンジから犀川右岸を通り、犀川や高瀬川などが合流する部分を橋梁で渡るルートとなります。現地の測量や地元説明の実施を経て、本年9月に都市計画決定され、本格的な事業化に向けて大きく前進しました。

信州まつもと空港―那覇空港チャーター便の就航
《松本地域振興局》

10月



10月31日に、沖縄・那覇空港からは初となるチャーター便が信州まつもと空港へ就航しました。来県した120人の観光客は3泊4日の行程で、5コースに分かれて周遊し、県内観光地を満喫しました。
《企画振興課》

【那覇空港からのチャーター便のお出迎え】

衆議院議員総選挙、長野県議会議員補欠選挙
《松本地域振興局》

10月



10月31日に、衆議院議員総選挙及び長野県議会議員補欠選挙(松本市、東筑摩郡選挙区)が行われました。投票率向上を図るため、大学生ボランティアと連携した松本駅での投票の呼びかけ等を行いました。
《企画振興課》

【松本駅での街頭啓発の状況】

松本地域の旅館組合・果樹産地と連携し「信州旅の宿フルーツおもてなし事業」を実施
《松本農業農村支援センター》 《松本地域振興局》

10月



新型コロナウイルス感染症に伴う移動自粛等の影響を大きく受けた松本地域の旅館組合(31宿泊施設)や果樹産地(2JA)と連携して、旅館に宿泊されたお客様をりんご(シナノゴールド・シナノスイート)でおもてなしする事業を実施しました。

【宿泊客に用意したシナノゴールド】(写真:市民タイムス提供)

栄養改善及び食生活改善事業等への功労者が厚生労働大臣表彰及び保健衛生知事表彰を受賞《松本保健福祉事務所》

10月



【伝達式の様子】

栄養改善事業の推進や食生活改善事業の普及向上等に長年にわたり取り組まれた功労により、次の方々が表彰されました。
厚生労働大臣表彰(栄養関係功労者)
・矢嶋 都子様(松本市食生活改善推進協議会)
保健衛生知事表彰(栄養改善)
・平林 玲子様(塩尻市食生活改善推進協議会)

11月

近代化遺産モニターツアーの開催《松本地域振興局》



【復元製糸工場の見学】

近代化遺産カードの4つのテーマのうち、安曇野市天蚕センター(安曇野市)などの「養蚕・製糸」遺産や、旧松本高等学校校舎(松本市)などの「教育」遺産を巡る近代化遺産モニターツアーを11月25日に開催しました。19名の方に参加いただくとともに、同ツアーのアンケート調査にご協力いただきました。
《企画振興課》

11月

暮らす・働く信州まつもと広域圏まるごと移住相談会及び移住体験オンラインツアーの開催《松本地域振興局》



【移住体験オンラインツアー】

広域圏での移住促進対策として、3市5村で連携した初の移住相談会と移住体験ツアーをオンラインで開催しました。移住相談会は9月11日に開催し、先輩移住者の講演、3グループに分かれて各市村と懇談を行い、17名の視聴者に各市村のPRを行いました。また、移住体験ツアーは11月27日に開催し、スタジオと各市村を中継で繋ぎ、「創業」、「就農」、「子育て」などをテーマに移住希望者29名に各市村のPRを行いました。
《企画振興課》

11月

木工製品の展示及び麦わらストローの配布を開始しました
《松本地域振興局》



【木工製品展示等(合庁玄関ホール)】

「2050ゼロカーボン」脱炭素社会に向けた取組の一環として、松本地域の木工製品の展示と、社会福祉法人アルプス福祉ねくすが制作している麦わらストローの配布を、松本合同庁舎及び管内市村の施設において実施しています。(令和3年11月1日から令和4年2月25日まで)
《林務課》

11月

松本・大北地域の産科医療提供体制を周知するため公開講座を実施
《松本保健福祉事務所》



【講師の潮田玲子さん】

松本・大北地域の産科医療提供体制の維持に必要な、地域住民の理解と協力を一層広めるために、公開講座を開催しました。元バドミントン日本代表の潮田玲子さんを講師に招き、「挫折こそ人生において最高の学び～失敗を成功へ導く心の持ち方～」と題してご講演をいただきました。会場には約80名、WEB視聴で約50名の方にご参加いただきました。

11月

「県営住宅アルプス団地6号棟」が完成しました《松本建設事務所》



【完成した6号棟】



【オール電化を採用】



【日あたり良好な和室】

県は、安曇野市豊科田沢にある県営住宅と市営住宅が隣接するアルプス団地において、安曇野市との協働により建替事業を行っています。

建替えられた6号棟(鉄筋コンクリート造3階建て全21戸)は、12月から入居を開始しています。

6号棟の特徴は以下の3点が挙げられます。

- ・出入口から住戸までほとんど段差のないバリアフリー化
- ・高断熱、結露防止を考慮した外断熱工法、内装に県産材を活用するなどゼロカーボンへの取組
- ・災害時等給水ポンプが故障した時も受水槽の水が使える非常用共用水栓の設置

12月

青少年健全育成県民運動50周年記念大会の開催
《松本地域振興局》



【発表の風景】

青少年育成県民運動50周年の記念大会が松本市音楽文化ホールで開催されました。

大会では、青少年健全育成への永年の御功績に対する表彰のほか、「少年の主張長野県大会」(応募総数994件)において、安曇野市立三郷中学校1年の松本奈穂さんが最高賞である長野県知事賞を受賞し、受賞作品である「認め『愛』の社会を」を発表しました。

《総務管理課》

12月

松本地域「地域発 元気づくり支援金」優良事例表彰式・事例発表会の開催
《松本地域振興局》



【受賞の様子】

12月13日に松本地域「地域発 元気づくり支援金」優良事例表彰式・事例発表会を開催しました。

令和2年度に実施された「地域発 元気づくり支援金」51事業の中から、地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある優良事例として、知事表彰1団体、松本地域振興局長表彰3団体を表彰するとともに、各団体が事業内容の発表を行いました。

《企画振興課》

12月

一般県道安曇野インター堀金線小瀬幅工区が供用を開始しました。
《安曇野建設事務所》



【安曇野インター堀金線小瀬幅工区が完成】

県道安曇野インター堀金線は、松本市四賀地区や岡田地区と、安曇野市豊科地区を結ぶ道路として、通勤・通学など利用者も多い路線です。

6年の歳月を経て「小瀬幅工区」の道路改良が完成し12月9日に供用が開始されました。

急カーブや狭い幅員も解消され、スムーズな通行が可能となりました。